



K・B 通信

キッチン・バス工業会と会員の皆さんをつなぐ

広めよう

11月2日
は
キッチン・バスの日
!

新春特別号 2019



キッチン・バス工業会 平成31年 賀詞交歓会を開催!

キッチン・バス工業会は、平成31年新年賀詞交歓会を1月11日(金)、新しくリニューアルされた東京會館本館(東京・丸の内)にて、盛大に開催いたしました。関係各省庁のご来賓をお招きし、関連団体、会員企業など総勢323名が参加し、新年の門出を祝うとともに今後の業界発展を祈念しました。

林会長(TOTO)のご挨拶に始まり、ご来賓の経済産業省 縄田室長、国土交通省 長谷川課長より、ご祝辞を頂戴しました。竹内副会長(クリナップ)の乾杯発声により、しばし歓談が行われ、田代社長(富士高分子)の新年景気付けののち、大西副会長(LIXIL)の中締めにより、盛況のうちに終了しました。

目次

賀詞交歓会を開催!1
林会長挨拶2
来賓のご祝辞3
ご挨拶をいただいた方々4
事務局からの新年挨拶4
編集後記4



賀詞交歓会の様子



富士高分子 田代社長による新年景気こいこい



会長挨拶 「身を固め、市場の発展そして次世代へつなげていく」

新年、あけましてあめでございます。

キッチン・バス工業会の皆様方には、旧年中、大変お世話になりました。今年も忙しい一年にし、業界を盛り上げていきたいと思っておりますので、引き続きご協力のほど、よろしくお願いいたします。

今年は亥年です。ひたすら猪突猛進、ひたすら走っていく年と思いましたが、調べてみますと干支の干は十干の6番目の「己(つちのと)」であり、十二支では12番目の最後の年となります。植物で例えますと実りが終わり、種にたつぷりと栄養を含んで、次の年を迎えることです。では今年は何をなすべきかと申しますと、自分たちの足場をしっかりと固め、次の時代に向けて、大きな飛躍を遂げられるようしっかりと身を固める年となります。

世の中の情勢に目を転じると、まず平成が終わり、5月に新元号が制定されます。幼い頃、明治・大正・昭和と3世代を経験している祖父はすごいなと感じたことを思い出しましたが、自分も昭和、平成、そして新元号と3世代を経験する人間になったんだなと複雑な思いを感じながら、このような時代に生きていることを実感しています。

今年10月に消費税増税が予定されており、国土交通省 長谷川課長、経済産業省 縄田室長をはじめ、関係省庁の皆様方のご尽力により、住宅ポイント制度を復活していただきました。省エネ商品の高断熱浴槽等にポイントをいただけること、さらに今回の次世代住宅ポイント制度では、家事負担軽減となるいろいろな商品にポイントを付与していただける制度と聞いています。市場の活性化につながっていくと思っておりますので工業会で話し合っ、今後の経済に貢献できるようにしたいと思います。冒頭に申しましたが「己(つちのと)」の身を固めること、そして「己亥(つちのとい)」の次世代を目指していきたいと思っております。

また、今年日本ラグビーワールドカップが開催され、来年には東京オリンピック・パラリンピックが控えております。日本の経済はさらに未来に向けて開かれていくと思っております。乱高下した株、米中貿易摩擦に左右されず、日本経済はどっしりとグローバルにも発展していかなければなりません。工業会が一丸となって、市場の発展、そして次世代へつなげていきたいと思っております。

この一年、工業会の発展、そして業界の皆様のご健勝を祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。



林会長による新年挨拶



会場の様子



来賓のご祝辞

経済産業省 製造産業局 生活製品課 住宅産業室長

縄田 俊之 様

あけましておめでとうございます。

キッチン・バス工業会 賀詞交歓会にお招きいただき、ありがとうございます。

昨年末から今年にかけて、株式市況の動きがありましたが、安倍政権が発足して6年、さまざまな改革が行われ、足もとの経済は着実に成長しています。

こうした中、本年10月、消費税増税が予定されています。これに対して、国民の生活、経済活動が支障をきたさないよう政府もさまざまな対策を行っています。中小企業に対しては、キャッシュレス決済、ポイント還元、軽減税率対応を行います。軽減税率対応に対しては、レジ・システム補助金もあり、本日配布している資料に載せていますので役立てていただきたいと思います。

経済産業省として、Society5.0を実現すべく、Connected Industriesの取り組みを引き続き行います。この中で重要な分野である、スマートライフについては、家の中の機器・センサー・Webをつなげることで、生活のデータを収集し、うまく活用して社会課題解決に資するサービスの実証について支援しているところであり、こうした取り組みによって、住宅産業において新たな価値の創出を期待します。

さらには、働き方改革の一環として、ホワイト物流の推進を展開しています。荷主企業には協力して欲しいと考えます。

今後は、2025年大阪万博に対しては、政府、自治体、経済界が一体となってオールジャパンで準備を進めていきたいため、みなさまにもご理解、ご支援いただきますようよろしくお願いいたします。



経済産業省 縄田様

国土交通省 住宅局 住宅生産課長

長谷川 貴彦 様

あけましておめでとうございます。

今年の住宅市場最大のトピックに消費税率10%への引上げがあります。

増税前後の消費平準化対策として、住宅ローン減税の拡充、すまい給付金の最大30万円から50万円までへの引上げ、贈与税の特別措置を3,000万円まで引上げる等が決定していました。また、11月の臨時閣議の中で安倍総理から「住宅分野はとても大事なので、引上げ後にメリットが出るような措置をとるべきだ」とのご発言もあり、更なる追加措置として、減税措置の3年間延長と、次世代住宅ポイント制度が政府予算案に盛り込まれました。

今回の次世代住宅ポイントは、省エネやエコだけではなく、耐震やバリアフリー、家事負担の軽減といったことまで幅広く制度に含んでいます。次世代の住宅ポイントということで門戸を広げ、工業会の皆様が担っていただいています、住宅設備などから需要を喚起していこうという流れが少しずつ出てきています。

この取り組みは、消費税率の引上げにかかわらず、住宅需要を喚起させるものとして定着していくことになると思います。そのためには、次世代住宅ポイント制度は、トラブルが少なく信頼性が高い仕組みだ、ということが結果として出せるかが重要なことだと考えています。この点につきましても、工業会の皆様にご協力いただいて取り組んでいるところです。このポイント制度が終わった後に、この分野の需要喚起は良いものだったという評価をいただければと思っています。



国土交通省 長谷川様



賀詞交歓会でご挨拶をいただいた方々



竹内副会長によるご挨拶と乾杯のご発声



大西副会長によるご挨拶と中締め



本年も何卒よろしくお願いいたします

新年、あけましておめでとうございます。

当工業会では、賀詞交歓会を1月11日(金)に開催しました。ご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。

さて、国土交通省では消費税率引上げに伴う住宅取得支援策の一環として、次世代住宅ポイント制度の創設が決まり、その概要が昨年12月に公表されました。

これを受けて当工業会でも、当工業会対象製品に関し、原課である経済産業省や国土交通省、関連団体と連携を取りながら活動していきます。会員の皆様へその活動内容の周知を徹底し、本制度が会員企業の業績に貢献できるように事務局も一丸となって取り組んでまいります。

本年も工業会ならびに事務局へのご支援をよろしくお願いいたします。



新春の
慶び交はし
日の暮るる

トモ



事務局



高木常務理事



司会の田中部長

編集後記

あけましておめでとうございます。

昨年末から「今年は平成最後の年」という言葉を良く聞くようになりました。キッチン・バス工業会では、この平成最後の賀詞交歓会を1月8日にグランドオープンしたばかりの東京會館本館7階 ロイヤルルームで盛大に執り行うことができました。最後といえ、今年の干支である「亥」も十二支の中で最後になります。毎年年賀状をはじめとし、その年を表す動物として古くから親しまれていますが、そもそもは季節によって移り変わっていく植物の様子を表した漢字だったそうです。成年でたわわに実った果実が種子となり、エネルギーを蓄えて次の世代へと向かう準備をするという年なのです。

蓄えたエネルギーで皆さまが大きく羽ばたける年になるよう、お祈り申し上げます。

中島 宏文(タカラスタンダード)

新春特別号編集委員

- 発行責任者: 藤田 東一 (LIXIL)
- 編集長: 松本 賢治 (TOTO)
- 編集委員: 井上 知春 (ナスラック)
- 大崎 和美 (東京ガス)
- 柴崎 和彦 (クリナップ)
- 滝川 光紀 (積水ホームテクノ)
- 田中 佐知子 (三菱ケミカル・クリンスイ)
- 塚原 敏夫 (パロマ)
- 土井 隆義 (永大産業)
- 中島 宏文 (タカラスタンダード)
- 中村 覚 (TOTO)
- 山下 藍 (渡辺製作所)
- 高木 利一 (事務局)
- 田中 朋子 (事務局)

JAPAN ASSOCIATION OF KITCHEN & BATH
キッチン・バス工業会

工業会のホームページは情報の宝庫です!

キッチン・バス

検索

発行日:2019.1.25 / 発行責任者:広報専門委員会 委員長 藤田 東一

「K・B通信」に関するお問い合わせは下記Eメールへお願いします。

Eメール:kitchen.bath@nifty.com